

第二看護学科

教育理念

本校は、生命に対する深い畏敬の念と豊かな人間性を基盤とし、地域の保健・医療・福祉の分野に貢献できる看護実践者を育成します。

また、学習者が看護専門職としての知識、技術及び倫理観を身につけ、個々人の持つ力を最大限に発揮できるよう支援することにより、将来にわたって看護の発展に寄与できる人材の育成を目指します。

教育目的

あらゆる人々をかけがえのない独自の存在として人権を擁護し、価値観を尊重することができる豊かな人間性を養います。准看護師養成課程で学習したことを基盤に、主体的に学問に取り組むことにより、思考力と創造力を培い、看護の専門的知識と実践力を高め、自ら成長していける看護師を育成します。

教育目標

1. 人々の痛みや苦しみや喜びに共感できる感性豊かな人間性を養う。
2. 生命の尊厳、人権の擁護を基盤として、多様な価値観を尊重し、倫理的判断のもとに看護を実践する能力を養う。
3. コミュニケーション力を身につけ、自己理解、他者理解に努め、より良い対人関係能力を養う。
4. 人々の健康上の課題を解決するために問題解決思考を用い、その人の生活を視野に入れ、実践する能力を養う。
5. 科学的根拠に基づき、人々にとって安全で心地よい看護技術を身につける。
6. 准看護師養成課程での学びを尊重し新たな学びが構築できるように自己教育力を養う。
7. 保健医療福祉チームにおける看護の役割を認識し、他職種と協働できる能力を養う。
8. 看護専門職として、対象にとってより良い看護を探究する姿勢を養う。

卒業生の特性

1. 豊かな感性を持ち、対象を尊重することができる
2. 思考力・創造力を持ち、問題解決能力がある。
3. 倫理的判断のもとに対象に合った看護が実践できる。
4. 看護専門職として、責任ある行動がとれる。
5. 自己教育力が身に付いている。
6. 保健医療福祉チームの一員として協働できる。
7. 常に探究心をもって看護を追究する姿勢がある。

学年目標

1年次

1. 自分の感じたこと、思っていることを自分の言葉で語るができる。
2. 他者を理解しようとする姿勢がある。
3. 自分自身にも他者にも誠実に向きあうことができる。
4. クリティカル・シンキングを身につける。
5. 常に（患者）の安全を考え行動できる。
6. 根拠に基づいた、日常生活援助技術を身につけ、責任をもって実践できる。
7. 倫理的問題に気づくことができる。
8. 常に目的意識、問題意識をもち、自ら「調べる」「考える」学習姿勢を身につける。

2年次

1. 対象の多様な価値観を尊重できる。
2. クリティカル・シンキングを基に問題解決に向けた行動がとれる。
3. 患者の安全性・安楽性を考え行動できる。
4. 倫理的判断に基づいた行動がとれる。
5. 自己の課題を明確にし、取り組むことができる。